

型番 BYR041

取り扱い説明書

8ch デジタルレコーダー
iPhone 新 OS iOS4 遠隔対応

8 チャンネル	2TB 対応 HDD	240 FPS	H.264 圧縮方式
動き感知	遠隔監視	VGA 出力	iPhone



デジタルレコーダー

マウス	リモコン	パネル操作	電源
-----	------	-------	----

防犯本舗

1 ハードディスクの取り付け説明	3
2 パネル説明	4
3 リモコンの説明	5
4 マウス操作	6
5 メニュー説明	6
6 基本操作	7
6-1 時間設定	
6-2 文字の入力	
6-3 設定内容のコピー	
7 録画設定	9
7-1 通常録画	
7-2 スケジュール録画	
7-3 動き感知設定	
8 録画の検索と再生	15
9 インターネット設定	19
10 システム管理	22
10-1 初期設定	
10-2 システムのアップグレード	
10-3 ハードディスク管理	
10-4 ログ管理	
10-5 システム詳細	
11 ユーザー設定	23
12 Previewsetting	23
13 その他の設定	24

1 ハードディスクの取り付け説明

本商品を使用して録画、録画ファイル再生にはハードディスクが必要となります。
ハードディスク取り付ける際には以下の方法で取り付けてください。
取り付けにはドライバーが必要となります。

- 1: 録画装置の両辺にあるネジを回して録画装置の蓋を外します。
- 2: ハードディスクに電源ケーブルとデータケーブルを挿入し、ハードディスクをネジで固定します。
- 3: ハードディスクを取り付けが完了後、録画装置の蓋をネジで固定します。



取り付けが完了しましたら、ハードディスクのフォーマットを行ってください。

電源を起動すると自動的に HDD がフォーマットされます。

録画装置に(録画装置用の電源アダプター)を挿入しますと録画装置が起動します。

録画装置が起動後、自動にハードディスクを探し、フォーマットします。

ハードディスクの容量によってフォーマット時間差があります。

フォーマット中に電源を落とさないようご注意ください、

不具合、故障の原因となる場合があります。

2 パネル説明

前面



▶/■	録画再生、停止	▶ マークが表示されますと録画再生中になります。
▶	一時停止	再生中一時停止します。
◀◀	早巻き戻し	録画再生早送りします。
▶▶	早送り	録画再生早送りします。
●	手動録画ボタン	映像の録画をします。
1~9	数値ボタン	数値の入力と各チャンネルへの切り替え
QUAD	画面表示切り替え	1 画面 4 画面 9 画面表示切り替えをします。 上にカーソルを移動します
CLEAR	クリア	数値のクリア 左にカーソルを移動します。
INFO	インフォメーション	現在のパラメーター表示 右にカーソルを移動します
SEARCH	サーチ 検索	録画映像の検索を行います 下にカーソルを移動します。

バックパネル











- ①映像入力 ②映像出力 ③音声入力 ④音声出力
 ⑤AC 電源 ⑥USB ポート ⑦LAN ポート ⑧VGA ポート
 ⑨アラーム入出力

3 リモコンの説明



BYR041 のリモコンの種類は 2 種類あります。該当するリモコンの操作をご確認ください。

POWER	電源ボタン	録画装置の ON/OFF を操作します。
MUTE	MUTE	システム音の OFF
REC/STOP	録画ボタン	手動録画の ON/OFF
ALERT	アラーム機能	外部アラーム接続時のアラームの ON/OFF
Timing	スケジュール機能	予約録画の開始、停止
SEARCH	録画検索	録画の検索
VGA	VGA 切り替え	PC モニター接続時の画面きりかえ
CLEAR	クリア	数値のクリア機能
VOL+	音量+	システム音量の調整
VOL-	音量-	システム音量の調整
DISPLAY	画面表示	チャンネル/日付等画面表示の ON/OFF
INFO	インフォメーション	パラメーター表示
PTZ	回転カメラ	回転カメラの操作モード切り替え
BACKSPACE	1 文字削除	入力数値を 1 文字削除します
ESC	エスケープ	現在の表示画面をキャンセルしライブ画面に戻します
▶	録画再生、停止	▶ マークが表示されると録画再生中になります。
▶	一時停止	再生中一時停止します。
◀◀	早巻き戻し	録画再生早送りします。
▶▶	早送り	録画再生早送りします。
▶	次ボタン	次の録画に進みます。
◀	前ボタン	前の録画に戻ります。

	右ボタン	右の項目を選択します。
	左ボタン	左の項目を選択します。
	上ボタン	上の項目を選択します。
	下ボタン	下の項目を選択することができます。
MENU	メニュー表示 決定	メニューを表示します。設定の決定、選択の決定
0~9...	数字と英文 入力	パスワード等数値の入力に使用します。
	1 画面表示	表示画面を 1 分割画面にします。
	4 画面表示	表示画面を 4 分割画面にします。
	9 画面表示	表示画面を 9 分割画面にします。
	-	対応してません










4 マウス操作

マウスを録画装置の後部のUSB端子に接続します。マウスの左クリックが確定、右クリックがメニューになります。

※各メニューによって異なる場合があります。

5 メニュー説明

メニュー画面に下記のアイコンが表示されます。

	録画中	手動録画中に表示されます。
	録画中	スケジュール録画に表示されます。
	再生中	再生に表示されます。
	早送り表示	例：×2 2倍早送り
	早巻き戻し表示	例：×4 4倍速度の早巻き戻し
	予約録画表示	予約録画設定をされた場合に表示されます。
	USB	USB接続された時に表示されます。
	ハードディスク	録画されている時に表示されます。
	録画一時停止	録画一時停止中表示されます
//**	時間表示	現在の時間、録画時の時間等、時間が表示されます。

6 基本操作

リモコンの MENU キーを押しメインメニューを表示させます。

その際にパスワードの入力を行いますので

設定をしたパスワードを入力してください。

初期値のパスワードは 88888888 となります。

マウス操作の場合右クリックでタスクバーを呼び出し

「SETTING」の項目でメインメニューを表示します。

その際にパスワードの入力を行いますので

設定をしたパスワードを入力してください。

初期値のパスワードは 88888888 となります。



本商品の機能すべてはメインメニューから設定することができます。

操作方法

メインメニューに表示された後、【↑】、【↓】、【←】、【→】ボタンで必要な項目を選択します。

選択後、ENTER ボタンで確定して設定を行います。

設定を行う際にも【↑】、【↓】、【←】、【→】使用して選択後、数字など入れて設定してください。

設定操作中にEXIT ボタンを押しますと最初の画面に戻ります。

設定の保存



設定を行った後、メインメニューのEXITを選択してENTER ボタンを押してください。ENTER ボタンを押しますと SAVE AND EXIT?YES NO CANCEL RESTART DVR 文字が表示されます。この際には YES を選択してください。

6-1 時間設定

録画を行う前に正確な時間設定が必要となります。時間設定操作は、



メインメニューのBASICを選択します。選択しますと「Time Adjust」を選択しまして時間変更を行ってください。

注意：録画中の時間設定は無効となります。

6-2 文字の入力

リモコンの場合には ENTER ボタンを押します画面の下に以下のように現在の入力モードが表示されます。マウスの場合には左クリックしますと変更されます。

INPUT:123 数字入力

INPUT:ABC 大文字アルファベット入力

INPUT:abc 小文字アルファベット入力

※マウス操作の際のアルファベットの入力は下記数字に対応しております。

1:ABC 2:DEF 3:GHI 4:JKL 5:MNO 6:PQR 7:STU 8:VWX 9:YZ* 0:@.-

入力例

CAMERA と入力する場合

↓

INPUT:ABC 設定 (リモコンの場合 ENTER、マウスの場合左クリック)

↓

1 を3回連続で押し「C」を表示させます。「2秒程度で現在の文字に決定されます」ので

次に 1 を1回押します。すると「A」の文字が表示されますのでまた2秒程度待ちます。

続けて5を1回押し「M」を表示させ2秒待ち 2 を2回連続で押し「E」を表示させ

6 を3回連続で押し「R」を表示させ最後に 1 を1回押し「A」を表示させれば

「CAMERA」の文字が完成します。

リモコン操作の場合 BACKSPACE ボタンが1文字消去となります。

6-3 設定内容のコピー



LIVE RECORD にはコピー機能があります。一つのチャンネル設定後、コピー機能で他のチャンネル設定を変更することができます。

録画装置を設定した後、OKを押して保存して設定を完了します。

7 録画設定

7-1 通常録画

録画をする場合にはリモコンの **REC/STOP** ボタンを押しますと

●が画面左端に表示され録画を開始します。



録画中は画面左下に●マークが表示されます。

再度リモコンの **REC/STOP** ボタンを押すと録画は停止されます。

レコード設定「メニュー」 「RECORD」

Channel: 設定チャンネル

VideoResolution: 録画解像度

Type: CBR(固定ビットレート) VBR(可変ビットレート)

CBRとは最初から最後まで同じ(固定)ビットレートでエンコードします。

VBRの場合は音声・映像の状況に合わせてビットレートが変わります。

(目安としての平均ビットレートを指定したりします。)



録画解像度を設定する際には「メニュー」**RECORD**「RECORD」「VIDEO QUALITY」となります。

録画時間は下記のようになります

(カメラ 4 台を使用)

	NORMAL	MEDIUM	SUPERIOR	BEST
500GB	35 日	27 日	21 日	17 日
1TB	70 日	52 日	42 日	34 日
2TB	140 日	108 日	84 日	68 日

■録画画質は BEST>SUPERIOR>MEDIUM>NORMAL の順に高くなります。

(画質 NORMAL で 500GB のハードディスクを使用した場合 35 日連続録画が可能となります。)

FrameRate: フレームレート映像の滑らかさの調整 解像度を高くするとフレームレートは下がり映像は大きくできますがかくかくした映像となります。

SecretRecord: ライブ画面をブルーバックにして録画をします。(録画映像は通常のまま)

ManualRecord: 手動録画操作の ON/OFF チェックを外すとリモコン・操作パネルより手動録画を行うことができなくなります。

schedule Record: 7-2 スケジュール録画を参照

Position: 時間表示位置の変更

Copyto: 選択したチャンネルに現在の設定をコピーします

7-2 スケジュール録画



予約録画設定:メニュー→RECORDより「Schedule Record: Setup」で設定を行います。

Date	From	To
Mon-Fri	0: 0	0: 0
Sat-Sun	0: 0	0: 0
Mon	0: 0	0: 0
Tues	0: 0	0: 0
Wed	0: 0	0: 0
Thur	0: 0	0: 0
Fri	0: 0	0: 0
Sat	0: 0	0: 0

OK Cancel

Date(曜日選択): 必要に応じて最大 8 設定までスケジュール設定を行うことができます。

表記	曜日	スケジュール
Mon-Fri	月曜日から金曜日	平日設定
Sat-Sun	土曜日から日曜日	1 週間設定
Mon-Sun	月曜日から日曜日	1 週間設定
Mon	月曜日	曜日設定
Tues	火曜日	曜日設定
Wed	水曜日	曜日設定
Thur	木曜日	曜日設定
Fri	金曜日	曜日設定
Sat	土曜日	曜日設定
Sun	日曜日	曜日設定

From: 録画開始時間を設定することができます。表示は 24 時間表記となります。

To: 録画停止時間を設定することができます。表示は 24 時間表記となります。

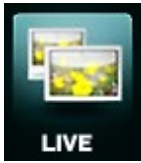
録画開始時間、停止時間を設定後、OKを押して保存してください。

※録画時間を設定する際には時間重複がないように設定してください。

時間重複がありますと録画装置の不具合の原因となります。

スケジュール設定 ON: 映像の監視画面でリモコンの Timing ボタンを押すとⓁマークが表示され、録画予約が有効になります。再度 Timing ボタンを押すとパスワードの入力画面に移ります。設定をしたパスワードを入力するとⓁマークが消え録画予約が解除されます。

(初期値のパスワードは 88888888 となります)



LIVE 設定

Channel: 設定チャンネル

Name: チャンネル名の設定 Select より名前候補からも選ぶことができます。

Brightness: 明るさ調整 Contrast: コントラストの調整 Hue: 色彩の調整 Sharpness: シャープ調整

PrivacyMasking: プライバシーマスクの設定 (画面塗りつぶし機能)

MaskDetection: 塗りつぶしエリアアラーム設定

VideoLoss: カメラ切断時のアラーム設定

MotionDetection: 動き感知設定 (7-3 動き感知を参照ください)

7-3 動き感知設定

動き感知録画は画像の変化より分析し、録画をする機能であります。光、影などにも反応しますので使用環境により動き感知のレベルを選択してください。

動き感知のレベルは5段階選択ができます。

[Lowest] < [Lower] < [Normal] < [High] < [Highest]

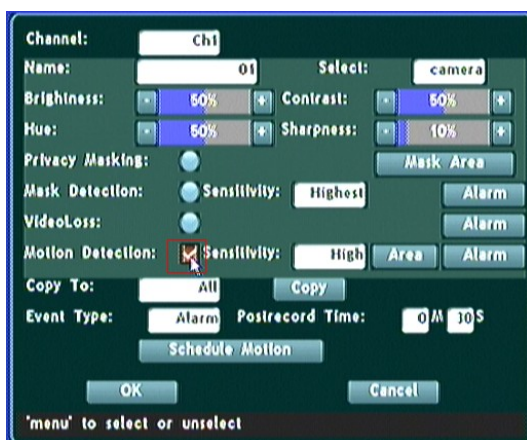
設定の手順



メニューの「Live」より Motion Detection のチェックボックスにチェックを入れてモーション機能を ON にします。

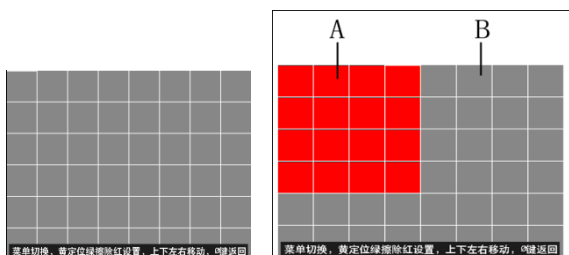
動き感知レベルの選択は5段階中选择する事が出来ます。

必要に応じてレベルを選択してください。



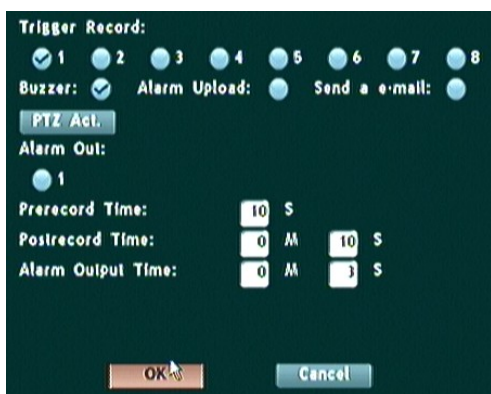
動き感知エリア設定

動き感知の領域は横8マス縦6マスとなり48のエリアとなります。



赤色は動き感知領域選択した部分となります。

アラーム設定 Alarm



TriggerRecord

アラームが鳴った時連動で録画を開始する設定となります。

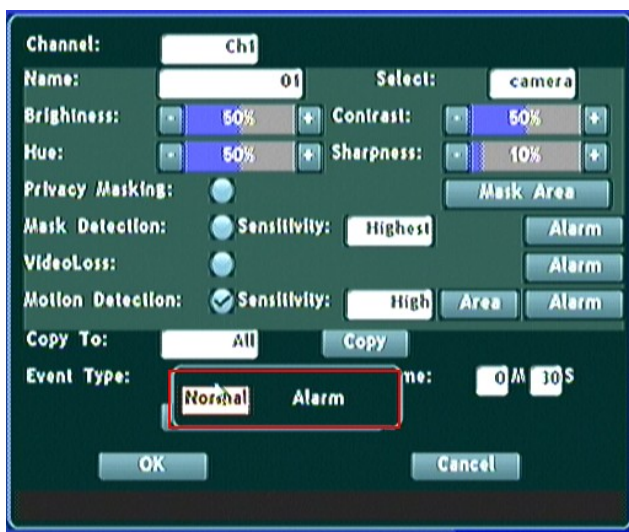
PTZ Alarmout: 外部機器との連動設定となります。

Sendae-mail には対応しておりません。

PrerecordTime: アラームが鳴る直前の録画設定時間

Postrecord Time: アラーム音が鳴った後の録画時間

AlarmOutputTime: アラーム出力時間



EventType にて

Normal か Alarm 録画の設定を行います。

Normal: 動体感知をした際に録画を開始するモード(アラーム音なし) 録画マーク ●

Alarm: 動体検知をした際にアラーム音を鳴らし録画をする設定となります。録画マーク ●

Postrecord Time にて動体感知した際の、●録画する時間を設定することができます。

M=分 S=秒の設定となります。

設定は長くしないようお勧めします。一般には約 30 秒程度設定します。

ScheduleMotion でモーション、アラーム録画の開始と終わりの時間を設定します。

スケジュール設定につきましては 7-2 スケジュール録画をご確認ください。

Active にはチェックを入れず終了してください。

(Active にチェックを入れると 1 日モーション録画設定となります。)

設定後、保存して設定を有効にします。

設定したモーション、アラームを開始する。

アラームを開始

Live 画面より



メニューバーの ALERT を選択します。

リモコンでは ALERT ボタンとなります。



画面にベルのマークがでてきたらアラーム録画の待機となります。

Active にチェックしている場合

メニューバーの TIMER を選択します。

リモコンでは TIMING となります。



画面に時計マークがでてきたらスケジュール録画の設定が有効となります。

(1 日だけのモーションスケジュール設定の有効にするには Active にチェックをいれてください)

8 録画の検索と再生

リモコンの検索ボタン「Search」を押しますと検索画面が表示されます。以下録画検索とバックアップの方法となります。

(マウス操作の場合右クリックでメニューバーを表示させて FILE LIST を選択します。)



1. **Channe** (チャンネル) 選択 再生されるチャンネルを選択します。
2. 日にち選択 再生される時間を「<」「>」で選択します。
3. 録画ファイル選択 再生をする録画ファイルを選択してください。
4. 再生する録画ファイルを選択してリモコンの「Enter」を押します、選択されたファイルは黄色 (選択中は青色) に変わります。
5. 選択後リモコンの再生ボタン ▶ を押して再生してください。検索画面が表示されたままですのでリモコンの Exit で検索画面を消します。



USB バックアップ

録画ファイルをバックアップするには USB メモリを録画装置に挿入してください。

(USB 認識が正常にされない場合録画装置を再起動してください)

USB メモリが正常に認識されると画面の左側上に

USB マークが表示され

黄色から緑色に表示し認識を行います。



USB マーク

(USB マークが黄色の場合正常に認識されてない為一度 USB メモリーのフォーマットを行ってください)

USB マークが表示された後に USB バックアップすることができます。

バックアップの手順

1. USB メモリを録画装置に差し込みます。
2. 録画ファイル検索
3. バックアップするファイルを選択してください。
4. 録画ファイルを選択後、Back up をクリックします。

時間で検索、バックアップ

1. 録画ファイルを検索します。
2. 「Back up」を選択します。
3. 開始時間と終了時間を入力します
4. バックアップするチャンネルを選択します。
5. 「back up」をクリックしてバックアップを行います。

バックアップファイルの呼び出し<File List in USB>

バックアップデータを保存した USB メモリーを USB ポートに挿入し

USB を認識の後リモコンの Search より<File List in USB>を選び ENTER を押します。

バックアップデータの File List が表示されますので選択後 Enter を押し OK ボタンで映像を再生します。

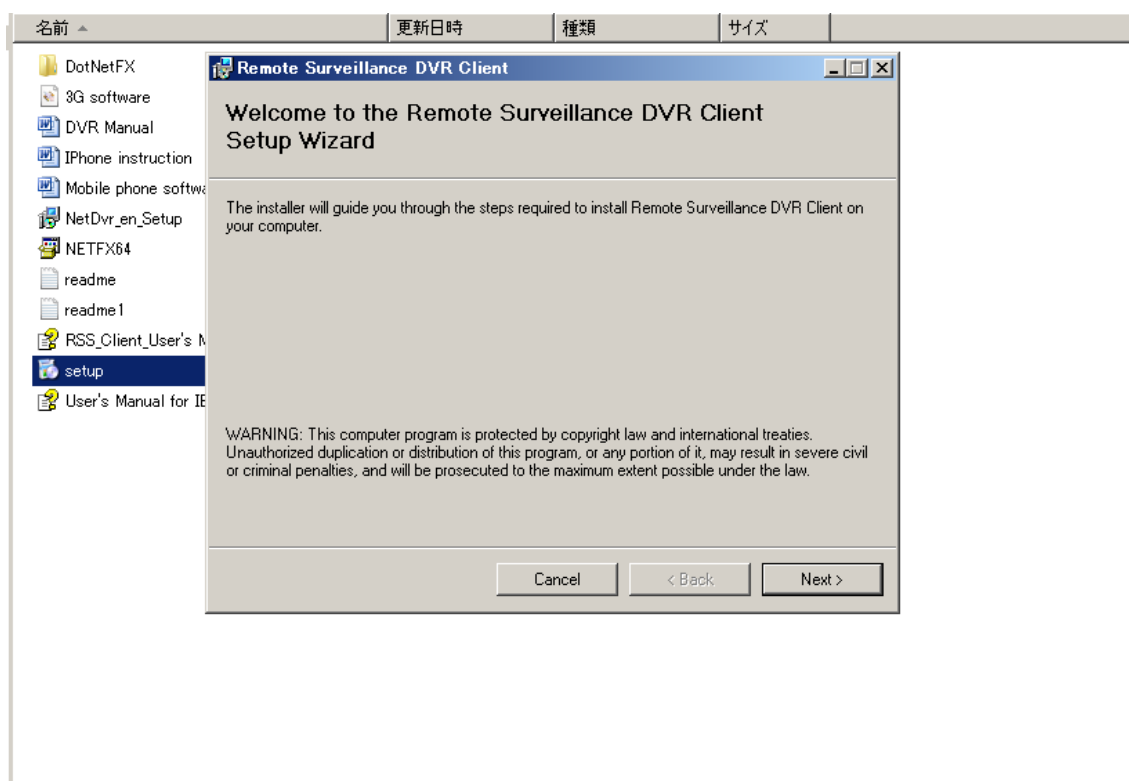
OK…映像の再生 Prev…前のページへ Next…次のページへ

Cancel…バックアップファイルの呼び出しを中止します。

バックアップ映像の再生

付属している CD ソフトウェアより「setup」のアプリケーションより

再生ソフトをインストールしてください。



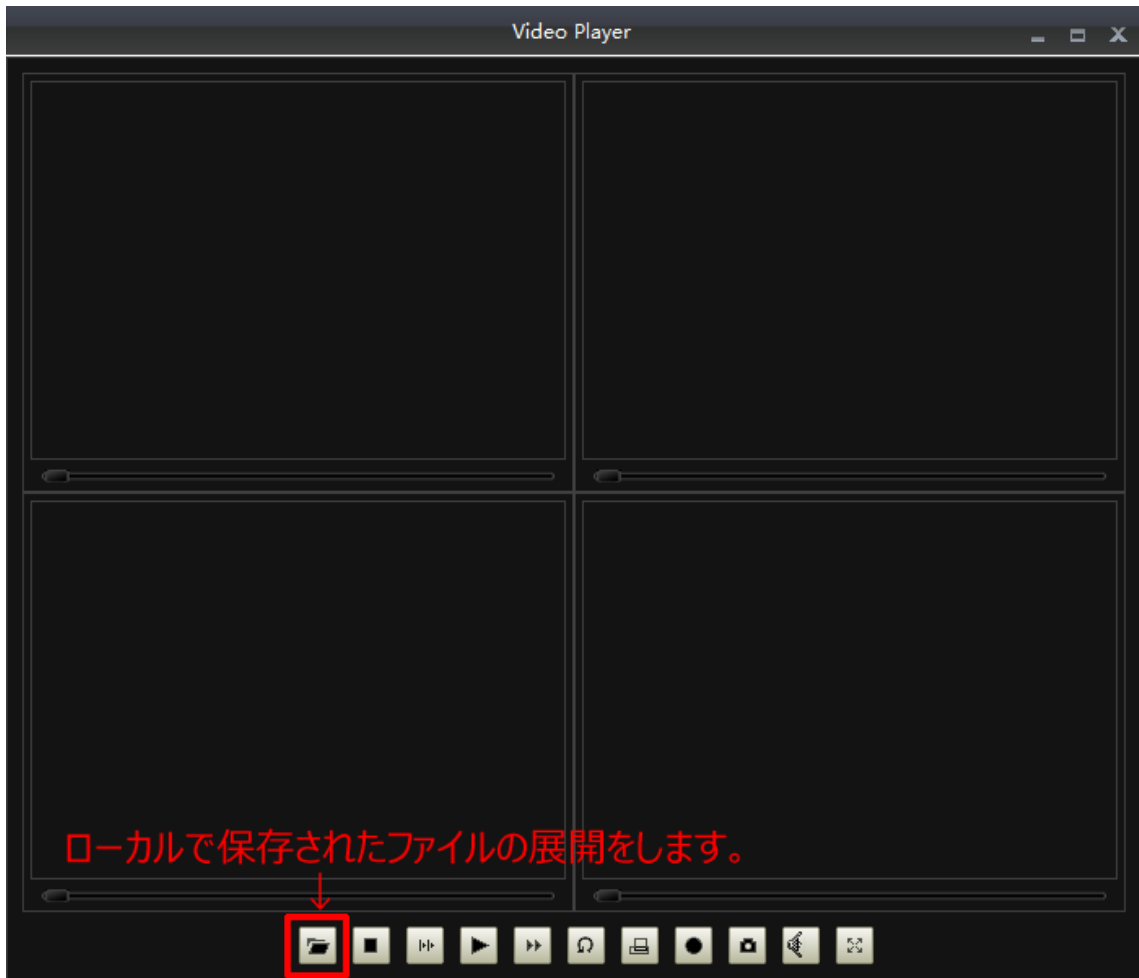
「Next」でを押し続けて頂くとインストールを開始します。

インストールが完了しましたら「close」にてインストールプログラムを終了させてください。

インストールが完了しますと「スタート」すべてのプログラム」より

「Remote Surveillance DVR Client」のプログラムファイルがインストールされていることが確認できます。

「player」を実行してください。



バックアップデータを選択すると自動的に再生を行います。



9 インターネット設定

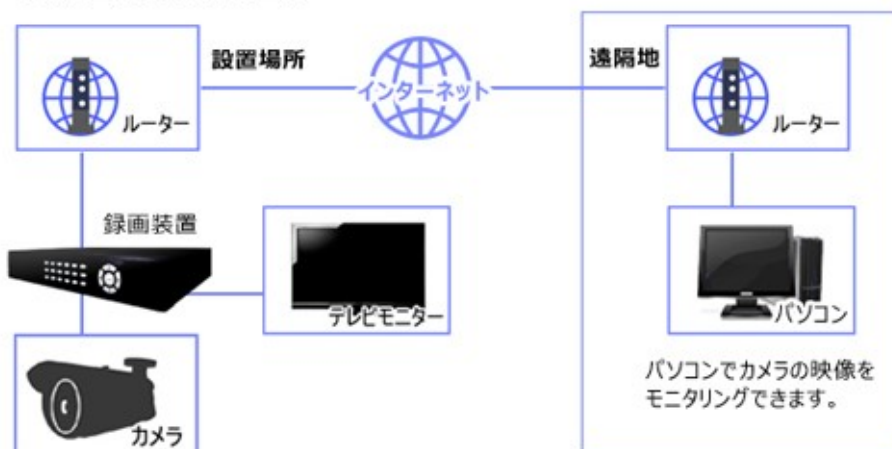
ネット設定を行った後、インターネットでの監視、録画ファイル再生することができます。

○ 遠隔監視機能



ネットワークにつなぎネットワーク設定をすることでブラウザを利用したライブ映像のモニタリングと静止画のキャプチャー録画映像の再生が可能になります。

● 遠隔監視システム設置例



ネット設定の手順

1. グローバル IP アドレスの選択

STATIC IP「固定(静的)IP アドレス」→何度接続しても同じ IP アドレス。

DHCP「動的 IP アドレス」→接続するたびにアドレスが変化する。

2. IP アドレス設定「IP ADDRESS」

IPアドレス設定は使用者のネット接続された他の機器(パソコン、プリンターなど)IP アドレスと違うように設定してください。

例: パソコンの IP アドレスが 192.168.1.10

録画装置の IP アドレスを 192.168.1. など を 1 番から 255 番間の数字を自由に選択することができます。

IP アドレス確認は以下の方法で確認してください。

パソコンより

スタート⇒すべてのプログラム⇒アクセサリ⇒コマンドプロンプト

コマンドプロンプトを開き、英語文字 IPCONFIG と入力し、ENTER キーを押してください。

3. サブネット マスク「SUBNET MASK」

コマンドプロンプトで表示された数値を入力

4. デフォルト ゲートウェイ「GATEWAY」

コマンドプロンプトで表示された数値を入力

上記設定で INTERNET EXPLORER で 192.168.1.11(11は例としての番号)で録画装置にアクセスすることができます。

5. ポート設定「PORT CONFIG」

6. DDNS 設定「DDNS CONFIG」

DDNS とポート設定

離れた場所からネット監視には DDNS 設定とポート設定が必要となります。

DDNS CONFIG

1. SERVER を選択は4つ 88IP.COM/DYNDNS.ORG/NO-IP.COM/JGVIEW.CO があります。
2. ACCOUNT は各サイトに登録したアカウント名を入力してください。
3. PWD は各サイトに登録したパスワードを入力してください。
4. HOSTNAME は登録したアドレス(例: REI.ATH.CX)
5. ACTIVE にチェックを入れてください。
6. チェック入れて OK をクリックしてください。

PORT CONFIG

DDNS 設定完了後、外部からアクセスする際にはルータのポート指定が必要となります。

初期値のポートは

CONTROL PORT : 3357

VIDEO STREAM PORT:3356

TALKBACK STREAM PORT:3360

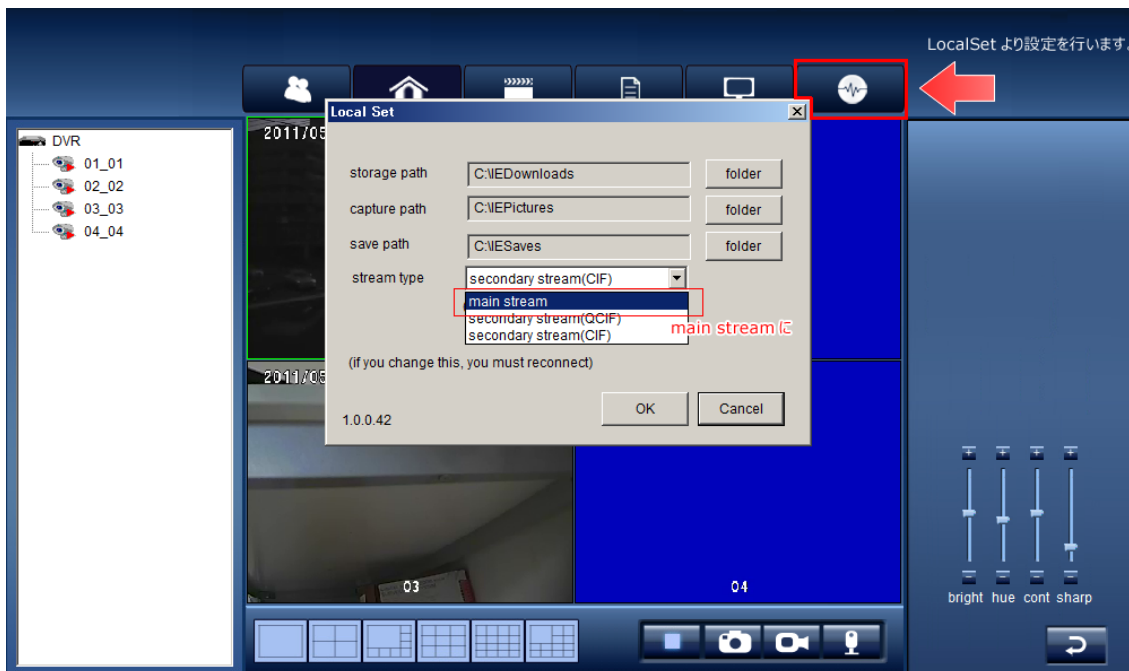
HTTP PORT:80

上記ポート番号の指定でアクセスができない場合

ポート側の設定を 3350～3360 の番号をすべて指定してお試しくださいませ。

※ルータの設定に関しましては、メーカーとプロバイダによって設定が違いますので各メーカーとプロバイダに問いあわせしてください。

接続したときに、録画装置へアクセスは出来ているが、画面が表示されないことがあります。



この場合は「Local Set」をクリックして「stream type」を「secondary stream(CIF)」から「main stream」へ変更することで対処可能です。



10 システム管理

10-1 初期設定 (Load Deaut)

すべての設定の工場出荷の初期値の戻す際には LAOD DEFAULT から戻すことができます。

10-2 システムのアップグレード (Update fireware)

メーカーから最新の録画装置プログラムがある場合には Update fireware からアップグレードすることができます。

10-3 ハードディスク管理 (HDD Mng)

ハードディスクラックを管理、確認することができます。ハードディスクラックが不具合がある場合には確認ができない場合があります。

ハードディスクのフォーマット

ハードディスクのフォーマットもこちらより行います。

認識がされているハードディスクを選択し「Format」を実行してください。

Exec よりフォーマットが実行されます。

10-4 ログ管理 (System Log)

システムのログの表示を行います。

録画のストップやエラー等確認をすることができます。

10-5 システム詳細 (System information)

録画装置のシステムの確認を行います。

SystemMng

録画装置の再起動を行います。

11 USER 設定



録画装置の管理者権限やパスワードの設定を行います。

※パスワードを変更された場合お客様方で必ずパスワードを控えてください。

パスワードを忘れられたり、紛失をした場合弊社で新しいパスワードを発行したりすることはできません。

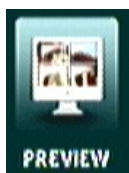
Current PWD: 現在のパスワード

NewPWD:新しいパスワード

Confirm NEW PWD:新しいパスワードの確認

AuthorizationSetting: 使用できる機能

12Previewsetting



ライブ画面表示設定を行います。



Interval: 切り替え時間(秒)

CyclicScreenMode:切り替わる画面の分割数

OneChan: 1 画面表示となり Interval で設定した時間で画面が切り替わります。

FourChan: 4 画面表示となり Interval で設定した時間で画面が切り替わります。

AllChan: 全画面表示となり Interval で設定した時間で画面が切り替わります。

0 秒の設定にすることで表示画面を固定することができます。

Active: 画面切り替え機能を On にします。

12 その他の機能

ALARMSET

外部アラーム設定を行います。

対応する機器の取り扱いがありませんので現在サポートすることができません。

P.T.Z

回転カメラやパンチルトカメラの設定を行います。

対応する機器の取り扱いがありませんので現在サポートすることができません。

ExcePtion

様々なエラー時の時ブザー音を鳴らしたり外部アラームに出力をしたりする機能の設定を行います。

13 商品スペック

仕様	型番	BYR041
	定価	OPEN
	通常価格	208,000円
	セット通常価格	326,000円
スペック	カメラ入力	8チャンネル・BNC
	音声入出力	1入出力/BNC
	モニター出力	1チャンネル・BNC
		VGA出力D-sub15pin
	表示FPS	240fps(8×30FPS)
	表示解像度	720×480
	録画解像度	CIF(352×240) 2CIF(704×288) 4CIF(704×576)
	レコードモード	連続・タイムスケジュール・動体検知 アラーム録画
	ハードディスク	3.5インチ S-ATA 最大2TB対応
	録画フォーマット	H.264
	録画クオリティ	5段階設定
電源	12V / 3A	

Q&A(よくあるご質問)

Q1 カメラ映像が乱れて、正常に映りません。故障ですか？



A. 設定の VideoFormat の項目が PAL になっている場合

海外の映像出力方式となりますので NTSC の設定をご使用ください。

Q2 リモコンの REC ボタンを押しても録画が開始されません。

A 画面上に赤いベルのマークもしくは黄色い時計のマークがでておりませんか？

アラート録画、スケジュール録画機能を実行中は通常の録画操作ができません。

ベルのマークなら ARAT 時計のマークなら Timing のボタンより設定の解除を行うことができます。

また、赤い箱のマークがでてるとハードディスクエラーとなりハードディスクが認識されていないか、ハードディスクが壊れている可能性があります。

Q3 スケジュール録画が上手くいきません。毎日夜の 9 時から朝の 6 時まで設定したいのですが・・・

A メインメニューに入って頂きまして

RECORD→Schedule Record:setup にて設定を行います。

1 つ目の設定を

Date の項目を「Mon-Sun」に From を「00:00」に to を「06:00」に設定します

2 つ目の設定を

Date の項目を「Mon-Sun」に From を「21:00」に to を「24:00」に設定します

1 つ目の設定で月曜日から日曜日の午前 0 時から午前 6 時まで録画をし

2 つ目の設定で月曜日から日曜日の午後 21 時から午後 24 時までを録画します。

設定が完了しましたら OK を押して頂きましてメインメニューの EXIT の項目より SAVE にて設定項目の保存を行ってください。

設定の完了ができましたらリモコンの Timing ボタンを押すことで黄色の時計マークが表示されスケジュールが有効となります。

※Timing が有効の際通常の連続録画をしようすることができません。

Q4 コマ送り再生をしたい。

A コマ送りは、一時停止ボタンを押して、画面をストップし、その後、一時停止ボタンを押すことでコマ送りになります。

Q5 設定した項目が反映されません。



A 項目を設定された場合システムメニューの **EXIT** ボタンを押し設定データの保存(SAVE)を行う必要があります。

Q6 インターネットが開通したらiPhoneから映像をみれますか？

A インターネットの他にプロバイダー様提供のサービス「固定IPアドレス」または、ルーター様の提供のサービス「ダイナミックDNS」のサービスのどちらかが必要になります。

Q7 録画映像を選んで削除することはできますか？

A できません。録画データの削除はハードディスクのフォーマットによる一括削除のみとなります。